

1. 研究活動

第42回 日彫展	2012. 4. 19 ～ 4. 30	東京都美術館	「記憶の彼方から」等身大立像 石膏着彩 中日賞受賞（東海展）
第42回 東海日彫展	5. 15 ～ 5. 20	愛知県芸術文化センター 8F ギャラリー	
守山区美術振興展	5. 11 ～ 5. 14	守山区役所講堂特設会場	「裸婦」テラコッタ
名古屋芸術大学 教員展	6. 15 ～ 6. 20	名古屋芸術大学 西キャン パスギャラリー BE	「青年」1/3身立像 石膏着彩
Groupe 14e 展	9. 8 ～ 9. 30	尾張旭市スカイワードあ さひ 4F ギャラリーあさ ひ	テラコッタ小品、5点
尾張旭市芸術展 (彫刻・工芸)	11. 18 ～ 11. 25	尾張旭市文化会館 2F ギャラリー	テラコッタ 2点

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

授業科目 共通造形「彫刻」		<p>前期授業での制作発表の機会として「彫塑コース展」を開催。前期初めから発表する事を念頭に制作に臨む意識を持たせた。また、学外での展示、発表、公募展などへの挑戦する気持を高めることも試みた。</p>
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
洋画、日本画の一年生に対する彫刻の基礎を学ばせる。立体の捉え方、表現について学び、今後の制作に役立てることを主眼とした。	彫刻家をテーマにした映像資料を使用。	
授業科目 美術実技（彫塑）II-1、II-2		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
前期は石材、木材を選択。後期は2/3身の人体制作。彫刻の基本的素材を経験させる。	<p>展示会をみる事。 書籍（作品集）を参考資料として使用。</p>	

授業科目 美術実技 IV、卒業制作	
◆前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
4年生、年間の制作計画をたて、個々の総まとめの意識で制作に臨ませた。	特に卒業制作の準備として各自にテーマを決めるための資料を用意。
授業科目 美術実技 I-2 (彫塑、立体造形、陶芸、ガラス、共通)	
□前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
素材研究をテーマにアルミ、ガラスから選択し、キャストイングのための制作体験を行った。	過去の作品を参考に使用。作品集を資料として、使用した。

3. 学会等および社会における主な活動

守山区美術振興会運営委員	4月～3月	会員による展覧会、区民美術展の審査地域の芸術活動を広めるための活動
尾張旭市スカイワードあさひギャラリー	4月～3月	展覧会の企画を行う(年に3～5回)
高山市生涯学習公開講座	7月～9月	名古屋芸大と高山市との連携事業、全8回開講